

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定



事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

注：重点項目欄(1 地域で子どもを見守ろう/2 高齢者などを事故や事件から守ろう/3 鍵かけ運動を進めよう/4 振り込め詐欺などの被害を防ごう/5 その他)

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)		
1	公益社団法人 高知県防犯協会  [正会員17団体、 賛助会員100団体]	5	ポスター、チラシを活用した広報活動の推進	ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。	○防犯協会のホームページを利用した広報を実施(リニューアル) ○映画タイアップポスター等を配布	○ホームページ等を活用した地域安全情報の提供 ○ポスター、チラシ、リーフレットを配布し、広報活動を推進する。	
		1 2 3 4	各地区地域安全協(議)会との連携	当協会総会議決の年間活動計画により、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。	○広報啓発資料を作成し各地域安全協会に配布した。 ○広報用ポスター作成、500枚配布 ○犯罪防止パンフレット等の配布 ○全国地域安全運動用リーフレット、5,000部配布 ○特殊詐欺防止広報用テープの配布	予算の確保	各地域安全協会に広報啓発用の資料等を配布し、効果的な活動を支援する。特に、街頭犯罪や高齢者の犯罪被害防止、少年の健全育成活動について資料提供による支援を強化する。
		1	少年警察ボランティア協会、警察本部少年課との連携	少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。	少年警察ボランティア協会と連携して、4地区(南国、香美、土佐、須崎)のふれあいサポート事業を支援した。		少年警察ボランティア協会、警察と連携して効果的なサポート事業を推進する。
2	高知県地域安全アドバイザー連絡会  [14地区、 アドバイザー16名]	1 2 3 4 5	各種広報啓発	地域安全アドバイザーが発行する広報紙「地域安全ニュース」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する等、地域住民への意識啓発を行う。	【地域安全ニュースの発行】 県下の地域安全アドバイザーが各地区の犯罪状況に応じた地域安全ニュースを発行した。  【地域安全ブログの掲示】 地域安全アドバイザーがブログにより地域安全情報を発信した。	タイムリーなニュースの発行及び提供	地域安全アドバイザーが発行する広報紙「地域安全ニュース」に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する等、地域住民への意識啓発を行う。
		1 2 3 4	各種防犯教室の開催	警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学生を対象とした各種防犯教室の支援や高齢者の犯罪被害防止教室を開催する。	【防犯教室の開催】 幼稚園、保育園、小学校における誘拐被害防止教室及び不審者対応訓練を実施した(平成26年中、誘拐被害防止教室359回実施、不審者対応訓練100回実施)。 高齢者に対する犯罪被害防教室を実施した(平成26年中、640回実施)。	地域の高齢者クラブ等に参加していない高齢者に対する呼び掛け	警察等と連携し、学校等が開催する幼稚園児、小学生を対象とした各種防犯教室の支援や高齢者の犯罪被害防止教室を開催する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
		1 2 3 4	地域安全活動強化	毎月5日の「地域安全活動強化日」及び毎月第三木曜日の「通学路安全の日」に地域住民、ボランティアと協働して子どもの見守り活動、環境美化活動等を実施する。	【地域安全活動強化日の取組】 地域住民、ボランティアと協力したパトロール、広報キャンペーン等を実施した。 【通学路安全の日の取組】 県下各地区において、学校関係者、ボランティア等とともに毎月第3木曜日に実施した。	県警察との連携による「通学路安全の日」の定着	毎月5日の「地域安全活動強化日」及び毎月第3木曜日の「通学路安全の日」に地域住民、ボランティアと協働して子どもの見守り活動、環境美化活動等を実施する。
			1 2 3 4	広報啓発行事	警察、関係団体と連携し、全国地域安全運動期間中に各種の啓発行事を実施する。	【全国地域安全運動期間の取組】 全国地域安全運動期間中に各種教室、地域安全イベント、広報キャンペーン等を通じて各種犯罪への防犯意識を向上させるための広報啓発を実施した。	効果的な広報啓発の実施
3	高知県タウンポリス 連絡協議会  [46団体、約4,700名]	1	地域見守り活動の実施	会員がそれぞれの地区において、行政、警察、関係団体と連携し、防犯パトロール、児童の見守り活動等を実施する。	【防犯パトロール及び子ども見守り活動の実施】 通学路安全の日に各地区において活動するタウンポリス(自主防犯組織)が地域住民と連携し、防犯パトロールや登下校時の子ども見守り活動を実施した。	会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題となっている。	会員がそれぞれの地区において、行政、警察、関係団体と連携し、防犯パトロール、児童の見守り活動等を実施する。
		1	全国地域安全運動等の啓発活動への参加	関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	【見守り活動等の実施】 地域安全運動期間中に見守り活動、街頭パレード、キャンペーン等を実施した。	会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題となっている。	関係機関が実施する全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。
		5	総会の開催	会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。	【総会の開催】 例年実施しているタウンポリス総会を10月7日に開催した。 【防犯ボランティアワークショップへの参加】 警察庁主催による防犯ボランティアワークショップに4団体が参加し、活動内容や活動継続のための問題解決策について検討した。	会員の高齢化が進み、次世代を担う若手会員の確保が課題となっている。	会員相互の連携強化、意識啓発、情報の共有等を目的としたタウンポリス連絡協議会総会を開催する。 警察庁主催の防犯ボランティアワークショップへ引き続き参加する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計	画	課 題	
4	高知県 民生委員児童委員 協議会連合会  [34団体、約2,500名]	2 3 4	ブロック及び市町村単位での取り組み	前年度に引き続き、平成26年度も地域単位で、支援を要する高齢者等への見守り活動を進めていくとともに、関係機関等との連携や情報共有といった取り組みを推進する。	平成26年8月の台風により、浸水や地滑りなどの被害があった際に、それぞれの地域の民生委員による要配慮者の見守りや避難といった支援が行われ、ブロック単位の研修会では、県が作成した災害時要配慮者の避難支援の手引きを基に研修を行った。また、県内民児協会長を対象に生活困窮者自立支援制度について行政説明を受け、地域での対応が図られるよう理解を深めた。地域福祉推進部会では、認知症の症状や原因についての研修や、認知症高齢者を支援する団体の活動について報告を受けるなど、今後の適切な支援ができるよう取り組みを進めた。		前年度に引き続き、本年度も地域単位で、支援を要する高齢者や障害者、子育て家族等が地域社会から孤立しないよう、各種福祉・保健関係者などとの連携を深めながら、安全で安心した地域づくりが進展するよう取り組む。
			子ども支援の充実	児童委員・主任児童委員活動の充実や活動意欲が高まるよう、研修会の開催なども継続して実施し、虐待や非行といった児童問題についての現状理解とともに子ども・子育て家庭への支援を引き続き進める。	各ブロックごとに会長と主任児童委員との意見交換の実施や、県内の主任児童委員、法定民協の会長を対象に主任児童委員研修会を開催し、子育て家庭への支援、関係機関の活動の理解と情報交換を行った。児童委員専門部会では中央児童相談所と高知聖園天使園への視察訪問を行い、児童を取り巻く現状やそれぞれの取り組み等について研修し、児童問題について理解を深め、今後の支援を協議した。		引き続き虐待や非行といった児童問題についての現状理解や、子ども、子育て家庭への支援を協議するとともに、児童委員・主任児童委員活動の充実や活動意欲が高まるよう、研修会なども継続して開催していく。また、専門部会においては関係機関との情報交換を行う予定。
5	公益財団法人 高知県老人クラブ連合会  [31団体、約30,000名]	1 2 4	見守り活動、訪問活動、世代間交流（健全育成）を活動方針として取り組む	昨年と同様に「地域支え合い事業」「高齢者相互支援推進啓発事業」のモデル老連を中心に高齢者同士の見守りや子どもの見守り活動に取り組み、安全安心のまちづくりを推進する。 また、新たに「認知症を見守る仕組みづくり事業」のモデル老連で地域で認知症の人を見守る体制づくりに取り組み。 振り込め詐欺被害防止や交通事故防止については年2回発行の機関紙を全会員に配布して啓発したり、研修会等の席上などで呼びかけていく。	高齢者同士の見守り活動や子どもの見守り活動などを含む地域での支え合いを、26年度の重点取り組み事業と位置づけて取り組んだ。 「地域支え合い事業」や「高齢者相互支援推進啓発事業」のモデル老連では、一人暮らし高齢者宅の訪問見守り事業やサロン事業を行ったり、地区の民生委員と協力して一人暮らし世帯の把握を行い、見守り活動を推進できる体制づくりに取り組んだ。 県内5ヶ所で行った研修会の席上で、認知症の人の見守り方や特殊詐欺被害防止の寸劇を会員が行うことで啓発を行い、理解を深めた。	会員の減少と高齢化が進む中での活動は困難なことが多く、若手の会員の加入を促進することが課題である。	地域に密着した高齢者組織のネットワークを生かし、一人暮らし高齢者世帯など閉じこもりがちな高齢者に情報を届けるなどの友愛活動を進めるとともに、子どもの見守りなどを推進することを27年度の重点事業として位置づけ、モデル老連を指定して取り組む。 特殊詐欺被害防止や認知症の人の見守りや接し方についての寸劇を今年度も県内6カ所で行うブロック別のリーダー研修会や介護予防・健康づくり研修会の席上で会員が行うことで啓発と理解を深めていく。 また、特殊詐欺被害を防ぐための事例紹介DVDを全市町村老連に配布し、市町村老連での総会などで活用してもらう。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)		
6	高知県連合婦人会 [45支部、約7,000名]	1 2 3 4	地域での見守り活動の実施	①県連合婦人会として、青少年健全育成は、重点活動の一環として取り組む。 ②「犯罪のない安心安全まちづくり」を周知徹底する。 ③市町村の婦人会による、通学時の子どもへの声かけや挨拶を行い、子どもの表情を見る活動を実施する。 ④日常的に子どもを見守る運動を実施する。 ⑤地域で婦人会のネットワークを組み、不審者などの情報提供を行い、安全安心まちづくりを考える。 高齢者世帯についても見守る。 ⑥悪徳商法などに気をつけるよう呼びかけ、また、ポストなどに新聞紙など溜まっていないか見廻る。	計画どおり各支部において実施した  ⑤高齢者世帯の訪問をし、交通事故や悪質商法に巻き込まれないよう呼びかけた。	婦人会員の高齢化により、会員が少なくなっていく	平成26年度と同じ計画で実施する予定
			(新規、または追加)特殊詐欺被害防止対策の実施				認知症の高齢者の見守りと予防についての学習を行う
7	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会 [会員 673団体]	5	地域における要支援者の把握と地域の見守り体制の整備促進	平成25年度と同様に「市町村社協等における総合相談・生活支援体制づくりの支援」への取組みを進めるとともに地域福祉に関わる職員を育成するための研修を実施する。	・総合相談・生活支援体制強化のため、日常生活自立支援事業及び生活困窮者自立相談支援モデル事業の運営支援 ・日常生活自立支援事業及び生活困窮者自立相談支援モデル事業担当者を対象にした事例研究会の開催 ・市町村社協及びあつたかふれあいセンター職員を対象とした研修を開催	経験年数が少ない職員等の支援スキルの向上	・「市町村社協等における総合相談・生活支援体制づくりの支援」への取組みの推進 ・地域福祉に関する研修の実施を通じた担い手の育成
			5	初期行動計画(ガイドライン)を策定し、市町村社協が大規模災害後も円滑に災害ボランティアセンターを設置し、広域連携を図りながら運営できるよう取り組む。	・南海トラフ地震等の大規模災害時における市町村社会福祉協議会の初期行動計画策定ガイドラインを作成 ・災害ボランティアセンター運営基礎研修会開催 ・災害ボランティアセンター中核スタッフ研修開催 ・被災者生活支援フォーラム開催 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化支援(13市町村社協)	全市町村社協における初期行動計画の策定支援	・高知県域災害ボランティア活動支援本部ネットワーク会議 ・被災者生活支援フォーラム ・ブロック連携による災害ボランティアセンター運営訓練 ・災害ボランティアセンター運営基礎研修 ・災害ボランティアセンター中核スタッフ研修 ・市町村災害ボランティアセンター体制強化支援

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計画	実績(H26.4.1～H27.3.31)	課題	
		5		平成25年度と同様に、策定された地域福祉活動計画の実践支援や小地域福祉活動に取り組みられるよう、助成及び支援を行うとともに、災害時の避難行動要支援者対応を含めて、県や市町村行政とともに協働して進める。	・市町村社協に対する住民座談会の運営支援や地域での住民等への研修支援、組織研修や実施事業についての相談などを、必要に応じて訪問して実施 ・11市町村の行う小地域福祉活動への助成(総額150万円) ・地域福祉活動や災害時の避難行動要支援者への対応等について、県・県社協・市町村・市町村社協が協議する場(四者協議)を設けて課題解決等に向けた協議を実施	避難行動要支援者対応における市町村社協の位置づけ・役割の明確化	・地域福祉活動計画に基づいた実践活動への支援 ・地域を取り巻く様々な課題対応に向けた、市町村社協及び県市町村行政との協働した取組みの実施
8	一般社団法人 高知県交通安全協会 [17支部]	1 2	見守り活動の実施、啓発活動の実施、会員への意識啓発	交通安全運動等の街頭啓発活動に併せ、事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も実施する。	県民交通安全日など各種交通安全街頭指導において、交通事故の防止とともに高齢者や子どもを犯罪の被害から守るための見守り活動も併せて行った。	若手の活動会員の育成等	平成26年度と同じ
9	高知県交通安全指導員協議会 [34支部、290名]	1 2	地域見守り活動の実施	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に、街頭活動を実施し、交通安全指導に併せて登下校時の児童の見守り活動を行う。また、各地域での行事等で交通整理を行い事故防止に繋がる活動に積極的に参加する。	①各交通安全運動期間中や毎月の交通安全の日の街頭指導にて、子どもや高齢者の保護誘導やドライバーサービスなどで「思いやり運転」の呼びかけを行い、交通事故防止に努めた。 ②各種行事での交通整備や、地域の危険箇所ストップマーク等を貼り注意を促した。	啓発場所が限られる。	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を行い、通学路では児童の登下校時の見守り活動を行う。 ②各地域での行事等で交通整理や誘導を行い、事故防止に努める。
		1 5	世代間交流(健全育成)	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。また、学校に出向き自転車の正しい乗り方や危険走行防止の教室を実施する。	①自転車マナーアップキャンペーン時に関係機関と協力し、下校時の学生や高齢者に啓発物を配布し、安全運転を呼びかけ事故防止を図った。 ②保育園や小中学校での、交通安全教室や子どもセンターを利用して交通マナー教室を実施した。	呼びかけだけでは効果が少ない。	①自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の街頭指導、啓発を行う。また、学校に出向き自転車の正しい乗り方や危険走行防止の教室を実施する。 ②新入学児童に対して、交通社会に適應出来るよう、安全教室等に出向き交通ルールを指導する。
		2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者1万人訪問活動を関係機関と共に行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30)	訪問時間帯の選択(在宅時間が不明)	高齢者1万人訪問活動において世帯訪問などを行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計画	実績(H26.4.1～H27.3.31)		
10	高知県交通安全母の会連合会 [34支部、約35,000名]	1 2	地域見守り活動の実施	春・秋・年末年始の各全国交通安全運動期間中に行われる一斉街頭指導日及び交通事故死ゼロを目指す日に街頭活動を実施し、交通安全指導に併せてドライバーサービスや登下校時の児童の見守り活動を行う。	①各交通安全運動期間中や毎月の交通安全の日の街頭指導にて、子どもや高齢者の保護誘導を行い、ドライバーサービス等で「思いやり運転」を呼びかけ交通事故防止に努めた。 ②当会の重点目標に安全安心まちづくりの活動を掲げ、登下校時の子どもの見守り活動や地域住民に対し、交通安全啓発時に犯罪被害防止に対し呼びかける取組を各地区で行った。	参加者が限られてくる。  人員、時間の確保。	①各交通安全運動期間中や各安全日等の街頭指導を通じて、子どもや高齢者の見守り活動を行う。  ②ドライバーサービスにて、運転者に「思いやり運転」を呼びかける。
			1 5	世代間交流(健全育成)	自転車マナーアップキャンペーン期間中に、学生、高齢者を対象に自転車の事故防止の啓発を行う。また、子どもには、走行時のヘルメット着用の推進をする。新入学児童に対して、交通ルールの説明など事故防止活動を行う。	①自転車マナーアップキャンペーン時に関係機関と協力し、下校時の学生や高齢者に啓発物を配布しながら安全運転を呼びかけ事故防止を図った。 ②保育園や小中学校での、でまえ交通安全教室や子どもセンターを利用して交通マナー教室を実施した。	呼びかけだけでは効果が少ない。
		2 3 4	高齢者訪問活動の実施	高齢者1万人訪問活動や高齢者ふれあい出前事業を行い、高齢者に対して交通事故防止や振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。	高齢者の訪問活動を行い、県内の高齢者に対して交通事故防止、振り込め詐欺等被害防止の啓発を行った。 ・高齢者1万人訪問活動(9/1～9/30) ・高齢者ふれあい出前事業(9/1～12月末) 啓発件数 3,270件	訪問時間帯の選択(在宅時間が不明)	高齢者ふれあい出前事業や1万人訪問活動にて、高齢者世帯訪問を行い、交通事故防止の呼び掛けに併せて振り込め詐欺等被害防止の啓発を行う。
11	高知県少年警察ボランティア協会 [17地区、約500名]	1	機関紙への掲載	機関紙「さぼーと」を発行し、同紙に安全安心まちづくりに関する記事を掲載する。	県内各地区の特色を活かして実施した安全安心まちづくり活動を機関紙「さぼーと」に掲載し、会員及び関係機関等に配布して、会員等の活動意欲の醸成を図った。	県内各地区の活動事例を参考に、より一層活動内容の充実を図ること。	機関紙「さぼーと」に県下の活動状況を掲載して県内に配布し、活動の充実を図る。
		1	見守り活動の実施	各地区で地域の実情と会員のライフスタイルに応じた街頭補導活動等を実施し、それに併せた見守り活動を行う。	少年警察ボランティアの活動状況【平成26年度中】 街頭活動:400回(延べ1,018人参加) 参加者の固定化が懸念されていたため、会員のライフスタイルを意識した活動を行った。	地域の実情に応じた活動を継続して実施すること。	県民から理解を得ることができるよう活動内容に工夫を凝らし、地域的情勢に応じた街頭活動を実施する。
		1	啓発活動への参加	関係機関・団体と連携し、全国地域安全運動等の啓発行事に参加する。	県内17地区において、関係機関、団体等と連携し、全国地域安全運動等の行事に参加するなど、本来の少年警察ボランティア活動のみならず、地域住民を対象とする防犯活動を行った。	関係機関と連携することで活動内容が複雑化し過ぎると、本来の趣旨が県民に分かりにくいものとなってしまふ。	関係機関・団体との良好な関係を保持し、お互いの特色を活かした幅広い啓発活動を実施する。



事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
12	公益財団法人 高知県身体障害者連合会  [33団体、約3,000名]	2 4	会員への意識啓発	県身連会報誌や各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。	市町村身体障害者団体指導者研修会で「安全安心まちづくりニュース」、「くらしネット Kochi」及び「こんな電話は詐欺です！」チラシを資料提供して安全安心まちづくり活動や特殊詐欺等の紹介、啓発、注意喚起を行った。	直接の効果が把握できにくい。	高知県身体障害者連合会の各種会議・研修会を通じて安全・安心まちづくりについての啓発を行う。
13	高知市老人クラブ連合会  [177団体、7,698名]	2 4	広報紙への掲載及び関連事業の実施	○くらしネットの配布協力  ○館内で啓発ポスターの掲示	○くらしネットを1号から4号まで配布協力 ○第67号市老連だより(会報)に特殊詐欺の注意喚起の記事掲載 ○市老連事務局で啓発ポスターの掲示		○くらしネットの配布協力  ○館内で啓発ポスターの掲示
			1	地域見守り活動	○朝倉・秦ブロックによる児童登下校時の見守り活動の継続	○朝倉小・朝倉第二小の登下校時に児童の見守り活動を90名の会員で見守り活動を行った	
		2	地域見守り活動	○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に電話訪問等を行う	○閉じこもりがちな高齢者に電話訪問 下知、一宮、旭地域における訪問活動を行った。 電話訪問574件、自宅等への訪問1,435件の 合計2,009件の訪問活動を実施した。		○地域友愛活動の中で、閉じこもりがちな高齢者に電話訪問等を行う
		2 4	研修会参加呼びかけ	○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援継続  ○市老連の地域ミニデイサービス事業で「高齢者交通安全教室」を旭、鴨田、大津、一宮の地区計10か所で開催予定	○県から講師を招き、市老連主催の女性大学1年生～3年生を対象に安全安心研修を実施  ○地域ミニデイサービス事業を行っている 秦、下知、北街、長浜、鴨田、大津、旭、初月、朝倉、一宮、潮江小高坂の16ブロックで19回「高齢者交通安全教室」を行い、499名に啓発を行った		○ブロック研修活動の継続と市老連としての支援継続  ○市老連の地域ミニデイサービス事業で「高齢者交通安全教室」を開催予定

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)		
14	高知県安全安心まちづくり「みのり会」 [会員57名]	3 4 5	安全安心まちづくりパレード	高知市の帯屋町商店街でパレードを実施。ベストを身につけ、鯉のぼり、旗をかかげ、県民に安心まちづくりを呼び掛ける。	平成26年6月21日、高知市の帯屋町商店街で鍵かけ、特殊詐欺被害防止を呼びかける啓発キャンペーンを行った後、パレードを実施した。会員は制帽、ベストを身につけ、こいのぼりの旗を掲げて県民に安全安心を呼びかけ、総会会場である共済会館までパレードした。 平成26年11月4日、旭地区安全・安心まちづくり広報啓発パレードに参加した。	平成26年度同様高知市帯屋町商店街で平成27年度の県の重点項目をかかげパレードを行い安全安心を県民に呼びかける。 旭地区安全・安心まちづくり広報啓発パレードへの参加	
			5	各地区の活動団体との交流会	地区別交流会の開催 東部(安芸)中部(南国)、西部(四万十町)予定	平成27年1月26日一宮地区と交流 平成27年2月12日大津地区と交流 平成27年2月14日高知県青年団協議会主催のまち・むらづくりフォーラムに参加、3月30日に同協議会と交流会を実施	地区別交流懇談会 東部地区 西部地区 を予定
			5	会報の発行	会報(年3回)の発行 簡単な様式を定め、できるだけ広い情報を会員相互に広めるように努める	会報の発行は出来なかった。	会報を発行し、会員に情報を提供し会員相互が情報を共有して啓発活動に努める
			1 2	交通安全活動	会員はそれぞれ、学校、高齢者の交通安全ボランティア活動をしている方が多く、今後会員活動として取り組む	会員がそれぞれの分野で活動した。	会員は各分野で子どもや高齢者などの交通事故や振り込め詐欺などの被害に遭わぬよう会員活動として取り組む。
15	あさひのこどもを守る会 [55団体 約3,000名]	5	安全・安心まちづくりパレード	高知市旭地区においてパレードを実施する	本年度は11月4日(火)に高知商業高校音楽部の生徒を先頭に第8回安全・安心広報啓発パレードを実施した。(参加者:会員、地域住民、横内小学校教師、PTA、警察、旭中学校生徒会他、計200名)	高知市旭地区において安全・安心広報啓発パレードを実施する	
			1	地域で見守り活動の実施	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施する	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施した。	学校の登校日に登下校時の見守りを行い、また、街頭指導や夜間パトロールを実施する

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
		3 4	青パトによる呼び掛け運動の実施	毎月第2・第3週日に被害防止を呼びかける	毎月第2・第3週日に被害防止を呼びかけた。		毎月第2・第3週日に被害防止を呼びかける
		5	定期的に定例会を開き情報及び意見交換を実施する	偶数月に実施する	偶数月に開催し、情報・意見交換や活動の調整を行った。 また12月には、会員や地域住民と共に交流会を行った。		偶数月に実施する
16	高知県小中学校PTA連合会 [7支部、約55,000名]	1	活動方針として取り組む	県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。	事件・事故・災害から子どもの生命と安全が守られるよう研修会などで会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会総会において、「子どもの生命と人権を守る」として活動方針(案)に入れ、取り組む。
		1	広報誌・ホームページへの掲載	県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)、シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約60,000部)	犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載した広報紙「高知県PTA新聞」(7月発行)を56,740部印刷し、会員の意識啓発を行った。		県小中学校PTA連合会の広報紙・ホームページに犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事(地域で子どもを見守ろう)、シンボルマーク等を掲載し、会員の意識啓発を行う。(7月発行予定 約60,000部)
17	高知県小中学校長会 [288名]	1	研修会「講演会」の実施	校長会、各小中学校で危機管理研修を行い、適切で迅速な対応ができるようにする。	各学校において、それぞれの実情に応じた危機管理研修を行い、組織的な対応力の強化を図った。	多様化・複雑化する課題に学校の取組が追いついていない。	校長会・各学校で、非常事態に際して迅速で適切な対応ができるよう、危機管理についての研修をさらに充実させる。
		1	情報交換の開催	関係機関と連携して、不審者情報の共有を行う。また、生徒の登下校等の安全確保の取り組みを行う。	不審者については迅速に情報交換を行い、児童生徒や保護者に注意を呼び掛けたり、地域を巡回するなど、関係機関と連携した取組を行った。 登下校に際しては、保護者や地域の皆さんと危険箇所についての共通理解を図り、一緒に街頭指導等を行った。	それぞれが多忙化する中で、定期的な情報交換の場の設定が難しい。	①各学校において関係機関との情報交換の機会を増やす。 ②緊急時における各学校と関係機関との連絡体制を強化する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
		4	(新規、または追加)特殊詐欺被害防止対策の実施				①校長会や各学校において特殊詐欺についての研修を実施する。 ②児童生徒を通じて、高齢者に対して被害防止への啓発活動を行う。
18	高知県スクールガード・リーダー連絡協議会 [スクールガード・リーダー42名]	1	学校内外の巡回、学校等への助言、見守り活動	○22市町村で42名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関する情報提供を行う。	○22市町村で40名にスクールガード・リーダーを委嘱し、168校で巡回指導を実施。 ○スクールガード・リーダー連絡協議会を開催。(5月12日) ○台風のため学校安全教室推進講習会中止	地域の活動にスクールガード・リーダーが効果的に関わりを持てるよう、市町村教育委員会を通して学校に働きかけていく必要がある。	○22市町村で40名にスクールガード・リーダーを委嘱し、巡回指導を実施。 ○「学校安全教室推進講習会」において防犯等に関する情報提供を行う。
19	高知県経営者協会 [会員260名]	1 2 3 4	会員への広報	引き続き、「安全安心まちづくりニュース」の会員への送付を通して、安全安心まちづくりに関する意識の啓発を行う。	「安全安心まちづくりニュース」の2014年度第1号～第4号の会員への送付を行い、意識の啓発を行った。		「安全安心まちづくりニュース」の会員への送付を通して安全安心まちづくりに関する意識の啓発を行う。
20	高知県商工会議所連合会 [6団体、約6,800名]	5	会報への掲載	機関紙へ関連記事の掲載	広報誌「高知商工会議所 会報8月号」に係記事に掲載。 記事内容はサイバー攻撃被害に関する注意喚起を見開き2ページ転載。会員企業・関連施設に3,200部配布。		機関紙へ関連記事の掲載
		1 2 3	地域防犯活動への協力	会員企業への巡回指導	所内に啓発ポスターを掲示。 来所者や会員企業巡回指導時に、防犯活動について理解・協力を求めた。		会員企業への巡回指導
		5	暴力団排除についての啓発	県内6商工会議所への啓発活動強化依頼	県内6商工会議所へ啓発強化を徹底した。 また、県内すべての商工会議所が定款を変更し、暴力団排除のための条項を追加した。		県内6商工会議所への啓発活動強化依頼
21	高知県商工会連合会 [25団体、約7,500名]	1	地域見守り防犯活動の実施(本山町商工会にて実施)	パトロールの効果は大きいと考えるため、継続実施し巡回数を増やす事で地域の安全、防犯に努める。	月に2、3回不定期に実施(主に金曜日に行けるように調整はしている) 子どもの帰宅時に合わせて30分程度回転灯を回しながら町内をグルッと巡回した。	無駄に回数を増やすとコストがかかってしまう。	継続する事が地域の安全、防犯になるため来年度以降も可能な限り続けて実施していく。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組
				計 画	突 破 績(H26.4.1～H27.3.31)	
22	高知県旅館ホテル生活衛生同業組合 [9支部、224事業所]	1	「こども110番の宿」活動の実施	①組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ②子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする。	青年部総会において「こども110番の宿」について意識啓発	○組合青年部による子どもを守る活動の「こども110番の宿」活動の普及に努める ○子どもが宿に助けを求めてきた場合、子どもを保護するとともに、子どもに代わって110番通報をする
			5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動への参加	全国地域安全運動等への参加 高知中央地区地域安全協会設立総会(4/11) 第30回暴力追放高知市民会議総会(5/26) 平成26年度高知県防犯協会定時総会(5/30) 平成26年度青少年育成高知県民会議総会(5/31) 平成26年全国地域安全運動「高知県民のつどい」(10/11) 第13回暴力追放高知県・市民総決起大会(10/24) 高知地区暴力追放運動推進協議会総会(11/28) 平成26年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会(2/26) 平成26年度高知地区みかじめ料等縁切り同盟総会(2/25) 以上の参加・運営協力を行った。
23	公益社団法人高知県建築士会 [会員約1,200名]	5	高知県建築士会報・ホームページへの掲載	①安全安心まちづくりに関する記事を会報に掲載して、会員の意識啓発を行う(1,200部配布予定) ②建築士会のホームページに「安全安心まちづくりニュース」をアップして会員等への周知を図る ③ブロック集会(各支部)にて会員にこの取組を紹介し意識啓発を行う	①関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ②建築物防災週間に係る行政への協力	①会報「高知 建築士」に記事を掲載。 ②県民生活・男女共同参画課のホームページへのリンク化により、広く会員へ情報提供を行う。 ③関係機関からの安全安心まちづくりに関するポスターを掲示 ④建築物防災週間に係る行政協力

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題		
24	高知県共同住宅 防犯協議会  [16団体]	3	広報啓発活動	会議・講習会などを通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。	【侵入犯罪防止広報啓発活動の実施】 各種防犯教室や街頭キャンペーンなどを通じて、住宅を対象とした侵入犯罪の防止広報啓発活動を行った。	活動の活性化	会議・講習会などを通じ、侵入犯罪に対する県民の防犯意識の高揚を図る。	
			3	侵入犯罪を発生させない環境づくり	共同住宅入居者が行う侵入犯罪防止対策(キャンペーン、安全点検等)への支援を行う。	同上	活動の活性化	共同住宅入居者が行う侵入犯罪防止対策(キャンペーン、安全点検など)への支援を行う。
25	高知県金融機関 防犯連合会  [50団体]	5	広報紙への掲載	犯罪の発生状況等について、広報誌「金融機関防犯だより」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。	各金融機関に対して防犯資料を配付し、金融機関対象の強盗事件や特殊詐欺の被害実態に関する情報を提供した。	多発する特殊詐欺に関するタイムリーな情報発信を実施する。	犯罪の発生状況等について、広報誌「金融機関防犯だより」はもとより、その都度有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、未然防止活動に努める。	
			1 2	被害防止対策の推進	カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、積極的な声かけ活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、犯罪のない安全安心まちづくりに努める。	顧客への積極的な声掛けを行い、特殊詐欺の被害を防止した(平成26年度、28件の特殊詐欺被害を防止)。 特殊詐欺被害を防止するため、警察と協力した声掛け訓練を実施した。	特殊詐欺の被害が疑われる顧客に対して、さらなる声掛け活動を実施する。	カスタマーポリス活動による顧客の安全を守る店内巡回、積極的な声かけ活動、駐車場等の見回り活動を行い、犯罪の発生を防止し、犯罪のない安全安心まちづくりに努める。
			5	店舗の防犯体制の強化	緊急通報装置、防犯カメラの設置、カラーボール等の配置を行い、店舗の防犯体制を強化する。	各地区金融機関が警察等と協力した強盗模擬訓練を実施し、店舗の防犯体制を強化するとともに通報体制を確立した。	模擬訓練の継続により、有事即応時における適切な対応の確立を実施する。	緊急通報装置、防犯カメラの設置、カラーボール等の配置を行い、店舗の防犯体制を強化する。
			4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	各地区で開催された行事に積極的に参加し、金融機関に対して強盗事件や特殊詐欺の被害から顧客を守る活動を実施した。 年末には各警察署が実施する特別警戒に協力し、年末年始に発生する傾向の高い強盗事件等の未然防止活動を実施した。	今後においても継続的に参加する。	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称（構成団体・人数）	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	突 破（H26.4.1～H27.3.31）	課 題		
26	高知県深夜スーパー等 防犯対策協議会  [21団体、193店舗]	5	情報の発信	犯罪の発生状況について、広報誌はもとより、その都度、的確な情報の発信を実施し、犯罪未然防止活動に努める。	平成26年度、高知市内において発生したコンビニ強盗事件の際に犯罪発生状況等を24時間営業の店舗に対して速報し、注意喚起を促した。	タイムリーな情報発信	犯罪の発生状況について、広報誌はもとより、その都度、有効な媒体を通じた的確な情報の発信を実施し、犯罪未然防止活動に努める。	
			1 2	セーフティステーション活動の実施	犯罪、事故、災害により急病人や子ども等が緊急に助けを求めてくる場合、店員が速やかに対応や通報を行う。 未成年に対する酒、たばこ、有害雑誌の販売を防止する。	所轄警察署と協力し、防犯体制や通報体制の確立に努めた。 継続した年齢確認実施を求めた。	事案発生時の速やかな対応を目指した継続的な訓練を実施 年齢確認行為が形骸化しないための引き続きいた徹底	犯罪、事故、災害により急病人や子ども等が緊急に助けを求めてくる場合、店員が速やかに対応や通報を行う。 未成年に対する酒、たばこ、有害雑誌の販売を防止する。
			5	店舗の防犯体制の強化	防犯カメラの設置等を促進し、店舗の防犯体制を強化する。	平成26年度に開催した深夜スーパー等防犯対策総会において、コンビニやスーパーの防犯基準を説明し、防犯強化対策を実施した。	防犯カメラの犯罪抑止効果について、会員に対するさらなる周知と既存カメラの撮影範囲の確認	防犯カメラの設置等を促進し、店舗の防犯体制を強化する。
			4	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。	全国地域安全運動期間中に各地区で開催された行事に積極的に参加し、深夜スーパーに対する強盗事件や特殊詐欺被害から顧客を守る活動を実施した。	継続的積極的な参加	全国地域安全運動、年末年始における犯罪防止活動期間へ参加する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績 (H26.4.1～H27.3.31)		
27	高知県石油業協同組合 [203事業所、293給油所]	1 2	地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	地域安全シェルター(かけこみ110番連絡所)活動の実施	計画どおり実施。	「かけこみ110番連絡所」の継続	
			5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動等への参加	計画どおり実施。	
				災害対応型中核給油所整備事業		災害時における中核給油所等の役割を果たすために必要な知識と準備を習得する研修会を開催。 災害時報告訓練 自家発電機の点検。	中核SS等災害時対応研修、訓練点検の実施。
28	高知県理容生活衛生同業組合 [420店舗]	1	安全シェルター活動(チョコキちゃんの店)の実施	①「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、440店の組合員に配布する。(年1回) ②組合員機関紙「理容高知」「くろしお」に掲載し、組合員の意識啓発を行う。(年2回)	「みんなをまもるみせ110番」チョコキちゃんのチラシを印刷し、全組合店に配布し、店内外に掲示して消費者に告知しました。 組合機関紙「理容高知」「くろしお」を年3回発行し、意識啓発を行いました。	平成27年度も継続事業とする(420店舗)。	
			5	全国地域安全運動等への参加	全国地域安全運動(10月11日～20日)、年末年始における犯罪防止活動へ参加する。	年末・年始の犯罪防止活動は、各地域の担当役員さんが参加協力しています。	
				5	理容ゲートキーパー宣言活動	「防災に関する取り組み」を東部・西部で開催計画しています。	防災に関しては、西部地域の組合員さんを対象に、宿毛消防署の協力のもと救命救急の講習会を開催しました。 高知市は、「南海トラフ地震対策について」高知県の担当者にお願ひし、講習会を開催しました。



事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計画	実績(H26.4.1～H27.3.31)	課題	
29	高知県遊技業協同組合 [41組員、41名]	5	総会への出席	平成26年度高知県安全安心まちづくり推進会議総会へ出席し、推進会議の活動方針等を事業活動に反映させる。	総会に出席	総会への出席者が少ない。	平成27年度安全安心まちづくり推進会議総会への出席
		5	各ホール駐車場における防犯対策の実施	各ホール駐車場における車上ねらい等の被害防止対策	各ホール駐車場における車上ねらい等を防止するための巡回活動を強化する等被害防止活動を実施した。	駐車場が広く常時監視する警備員を配置することが困難。	各ホール駐車場における車上ねらい被害及び子供車内放置事故防止対策の実施
		1	各ホール駐車場における子供車内放置事故防止対策の実施	各ホール駐車場における子供の車内放置事故防止対策の実施	各ホール駐車場における子供車内放置事故を防止するためポスターの掲示及び店内放送による呼びかけ並びに各駐車場の見回り活動等を実施した。	子供の車内放置に関しては危機意識が課題	・各ホール駐車場の見まわりの実施 ・ポスターの掲示 ・店内放送による呼び掛けの実施
30	一般社団法人 高知県トラック協会 [6支部、従業員数7,837名]	5	広報紙への掲載	広報紙「こうちトラック情報」に、犯罪のない安全安心まちづくりに関する記事を掲載し、会員の意識啓発を行う。	計画通り実施済		26年度同様の事業を継続する。
		1 2	地域見守り活動の実施	会員企業(中央・幡多ダンブカー一部会員、食料品部会)の車両で、お年寄りや子どもの見守り活動を実施する。	計画通り実施済		26年度同様の事業を継続する。
31	一般社団法人 高知県警備業協会 [会員35社、約2,000名]	1	子どもの見守り活動	学校等への立ち寄り、声掛け等内容をより充実させた青色回転灯パトロールカーによるパトロール活動を行う。	協会会員中、14社が31台の青パトを運用し、のべ278回のパトロール活動を行った。	活動回数の増加	1社当たり月間4～5回の活動を目標に活性化を図る。
			(新規、または追加) 県及び警察の行う防犯運動への参加				年末防犯運動等の諸活動に参加する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
32	一般社団法人 高知県指定自動車学校 協会  [11支部、会員250名]	5	県下各教習所の一日開放による防犯活動の推進	教習所の「一日開放」行事等の機会を活用した啓発啓もうに取り組む。	概ね計画どおり取り組むことができた。	業務の性質上、交通事故防止に重点を置かざるを得ない。	
		5	安全安心まちづくりニュースの配布	全11支部に「安全安心まちづくりニュース」を配布する。	計画どおり実施できた。		全11支部に「安全安心まちづくりニュース」を配布する。
		2 5	「一日開放」行事等での啓発				教習所の「一日開放」行事等の機会に高齢者交通安全教室を開催する等して啓発に努める。
33	株式会社ドコモCS四国高知支店  [社員約60名]	1 2 4	ケータイ安全教室の開催	①小学校・中学校・高等学校及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法等を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。  ②社会問題となっているシニアを狙った振り込め詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全に利用していただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。	①小学校、中学校、高等学校及び地域に対して「ケータイ安全教室」を47回実施した。(H25年度は35回実施)  ②ケータイ安全教室を通じて、シニアを狙った振り込め詐欺への対策や災害が発生した際に、安全に避難するための災害伝言板や緊急エリアメールの操作方法について訴求を行った。	ケータイ安全教室の実施回数(申込み数)を増加させたい。	①小学校、中学校、高等学校、及び地域コミュニティなどの団体に講師を派遣し、携帯電話を使う際のマナーやトラブルに巻き込まれないためにはどうしたらよいかなどの対処方法等を啓発する「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。  ②シニアを狙った振り込め詐欺への対応など、シニア層の方にも携帯電話を安心・安全に利用していただくための「ケータイ安全教室」を引き続き実施していく。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
34	日本貸金業協会 高知県支部  [4名]	4	ポスターリーフレットの配布	金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。	支部窓口等にて ・消費者啓発リーフレット「一人で悩まずに」 ・ローン・キャッシング Q&A BOOK ・金融ADR制度リーフレット等の啓発資料を備置し、配布した。		金融トラブル被害防止に関する啓発資料を窓口等に備置し、配布し、消費者等の被害防止・啓発に努める。
		4	ホームページへの掲載	引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )	協会ホームページに悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を実施した。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )		引き続き協会ホームページにて悪質業者の社名や手口を公表し注意喚起を行う。 (ホームページURL : <a href="http://www.j-fsa.or.jp">http://www.j-fsa.or.jp</a> )
		4	関係機関との連携	行政・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金被害防止対策等に努める。	警察に対しヤミ金被害等に関する情報提供を行った。(協会本部より警視庁へ)  行政機関・消費生活センターへ訪問等により各種情報の共有を図った。  国民生活センターからの協力要請を受け、同センターが消費者向けに公表した事案に関し、当協会ホームページ(協会員専用サイト)に掲載し連携を図った。(「学生ローンに係るトラブルについての情報提供」「ルマが作成内職のトラブルについての情報提供」)		行政・警察等関係機関と連携を図り、ヤミ金被害防止対策等に努める。
		4	消費者等からの相談対応	消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努める。	消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告への対応・相談等に応じ、助言・回答を行った。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努めた。		消費者等からの貸金業務に関する相談・苦情・紛争解決・貸付自粛申告へ対応する。 消費者等からの相談等に応じ、ヤミ金等、金融トラブル被害防止に努める。
		4	講師の派遣	各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。	各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師派遣を行った。 高知県内事例： 平成26年9月20日 一般社団法人高知県トラック協会 金銭トラブルを防ごう～金融トラブルの事例と防止策について～ 平成27年1月30日 高知市市民生活課 生活再建に向けた家計管理方法と聴き取り・助言のポイント		各種団体等からの要請にもとづき金融トラブル・悪質商法被害防止・相談対応におけるカウンセリングの基本・家計管理支援等に関する講演・セミナーへ講師を派遣する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)		
35	西日本電信電話株式会社高知支店 [7事業所、約850名]	2	ホームページへの掲載	ホームページへの掲載による注意喚起を行う。	・本社(大阪)ホームページへの注意喚起の掲載 (平成26年度以前掲載も含め注意喚起) ・高知支店ホームページへの注意喚起の掲載 (本社ホームページへのリンク)	ホームページへの掲載による注意喚起を行う。(継続取組)	
		4	「ハローページ」への掲載	ハローページ等への掲載による注意喚起を行う。	ハローページへの掲載施策。 ・迷惑電話 ・防災情報	ハローページへの掲載施策。(継続取組)	
		5	(新規、または追加) 「タウンページ」への掲載		タウンページへの掲載施策 ・市民便利帳を掲載	タウンページへの掲載施策(継続取組)	
		4			<社員向け研修> ・飲酒運転撲滅研修及び特殊詐欺注意喚起研修(458名受講)	<社員向け研修> ・飲酒運転撲滅研修(継続取組)	
		2			<社内向け施策> ・平成25年度高知市内人身事故多発マップの発行	<社内向け施策> ・平成26年度高知市内人身事故多発マップの発行	
36	株式会社高知銀行 [58店舗]	5	行内報への掲載	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	行内誌「あけぼの」に安心安全まちづくりに関する記事を掲載し、行員の意識啓発を行なった。	引き続き、行内報「あけぼの」に掲載し、意識啓発を行う。	
		1	安全シェルター活動の実施	「こども110ばんのぎんこう」のアピールを各支店へ指示して、公に広める活動をする。	営業店に「こども110番のぎんこう」シールを貼付し、こどもの見守り活動を行なった。	活動時間が営業時間に限られ、下校時の対応ができない。	27年度も継続実施する。
		2	「認知症サポーター」養成	新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。	認知症サポーターは、26年度新たに35名養成し301名に、また養成講座の講師役となれるキャラバンメイトは11名	営業店によって資格取得者のバラツキがあり、適正な人員配置が課題である。	27年度も新入行員すべてに認知症サポーター養成講座を受講させる。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組		平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	
37	四国電力株式会社 高知支店・中村支店  委託検針・集金員138名 よんでんグループ車両 約530台	1 2 4	①強調月間等により、「地域見守り活動」の更なる活性化を図る。  ②「子どもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。	①委託員による「四電こうち地域見守り隊/SPT90」を発足させ、これまでの活動に加え、最近急激に増加している特殊詐欺の防犯を意識した声掛けなどに取り組んだ。また、活動の更なる活性化を図るため、10月を「四電地域見守り活動重点月間」と定め、積極的な活動を展開した。 (事例報告件数:63件)  ②「子どもSOS活動」に関する社内周知により社員の意識高揚を図った。		①引き続き、強調月間等により、積極的な活動を展開するとともに、委託員に加えて、お客さまと接する機会の多い従業員による見守りにより、活動強化を図る。  ②引き続き、「子どもSOS活動」に関する社員認識を高めるための周知を実施する。
38	一般社団法人 高知県産業廃棄物協会  [正会員115社 賛助会員10社]	5	事業の重点施策として活動する旨の事業計画を樹立	○各会議等でこの会議の取組等の説明を行い、各委員、理事の意識を高める。 ○ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布等を徹底して行う。	①理事会等において、この会議の取組等の説明を行った。  ②ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布を行った。	・特になし  ①各会議等で、この会議の取組み等の説明を行い、各委員・理事の意識を高める。  ②ポスターの掲示、「安全安心まちづくりニュース」の配布等を継続して行う。
		3	自主行動の強化  ○自助・共助活動 ○広報、啓発活動	○事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を講ずる。  ○事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。	①事業所はもとより、私宅も含めて、「鍵かけの励行」等安全施策を講じた。  ②啓発ポスターを事業所内の目立つところへ掲示した。	・特になし  ①事業所、私宅も含めて「鍵かけの励行」等安全施策を呼びかける。  ②事業所の内外へポスターの掲示を行い、安全安心まちづくりのための啓発活動を行う。
		5	推進会議から要請、事務連絡等に対する適切な対応	引き続き、「安全安心まちづくりニュース」を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。	・安全安心まちづくりだより(平成26年度号外)送付5/26 ・安全安心まちづくりニュース(2014年度第1号)送付6/17 ・安全安心まちづくりだより(平成26年度第1号)送付6/20 ・安全安心まちづくりニュース(2014年度第2号)送付8/19 ・安全安心まちづくりだより(平成26年度第2号)送付8/19 ・安全安心まちづくりニュース(2014年度第3号)送付12/24 ・安全安心まちづくりだより(平成26年度第3号)送付12/24	・特になし  引き続き、「安全安心まちづくりニュース」を会員へ送付する。 高知県安全安心まちづくり推進会議からの事務連絡は迅速に会員事業所へ通知すると同時に、要請事項に対して、誠実に実行する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称【構成団体・人数】	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1~H27.3.31)	課 題	
39	高知県自転車二輪車商協同組合 [会員103名]	3	自転車点検等を通じて安全安心まちづくりに努める	①平成26年度も、高知市交通政策課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検 ③自転車盗難防止について推進	左記の①～③を実施しました。		①平成27年度も、高知市交通政策課等と連携でリサイクル自転車の販売、小中学校での点検を実施 ②秋の交通安全ひろばでのリサイクル自転車販売と無料点検 ③自転車盗難防止について推進
40	四国コカ・コーラボトリング株式会社高知支店 [社員約180名]	1	子どもの見守り活動の実施	子ども見守り活動の実施	四国コカ・コーラグループ(4社)の一部を除く車両台数約180台に「こどもSOSの車」ステッカーを取り付け。業務に併せて子供の見守りを実施	改善点・・・老朽化したステッカーの交換	子供の見守り活動の実施
		5	まもると安心自動販売機の普及	LEDメッセージボード表示付自動販売機の設置台数拡大	既存取引店への増設及び、新規取引店へのまもると安心自販機の設置提案活動 26年度累計設置台数・・・11台(25年度・・・9台)	新規設置可能なお得意先や、増設において設置場所の掘り起しが非常に難しい状況になっている	まもると安心自動販売機の普及
41	株式会社四国銀行 [63店舗]	4	振り込み詐欺の防止	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行った。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行った。	振り込み詐欺を何件かは防止したが、撲滅には至らず。	①窓口、ATMコーナーでの積極的な声かけで振り込み詐欺被害防止を行う。 ②電光掲示板による犯罪被害防止の呼びかけを行う。
42	リコージャパン株式会社高知支店 [社員69名]	1	安全シールドと地域見守り活動の実施	事業所へ「こども110ばんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ばんの車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施する。	事業所へ「こども110ばんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ばんの車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施しました。	事件や事故が何も無いことがベストだとは思いますが、これといった成果が見えない。	事業所へ「こども110ばんのいえ」のステッカー、業務車両へ「子ども110ばんの車」のステッカーを貼り付けして子どもの見守りを実施する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
		5	取引先へ配布する情報紙への掲載	パソコンのネット犯罪防止について、メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪への防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかける。 複合機のセキュリティに対して対策と安全性の説明を実施する。 平成26年4月のXPのサポート打ち切りへの対応促進継続とサーバOSのサポート打ち切り対応。	パソコンのネット犯罪防止について、メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪への防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかけた。  昨年度のXPのサポート打ち切りへの継続対応促進とWindowsSV 2003の今年度打ち切りへの対応促進。	取引先で、問題がおこったということを書いていません。	メールやURLを使ったフィッシング詐欺、スパイウェアや成りすまし等によるネット犯罪の防止対策を取引先へ提案し、安全安心なネットワーク活用を呼びかける。 複合機のセキュリティに対して対策と安全性の説明を実施する。 今年の7月のWindowsSV 2003OSのサポート打ち切り対応。
43	一般社団法人 高知県建設業協会 [事業所]412社(12支部)	1 5	地域見守り活動の実施(室戸支部)	なし	H.26.12.24 佐喜浜地区で防犯パトロール実施	特になし	1.室戸市と共に各学校の通学路における児童等の見守り活動を実施。 2.各地域で防犯パトロール
		1 5	地域見守り活動(児童見守り) 安芸支部	26年度実施なし	26年度実施なし	26年度実施なし	1. 地域の小学校通学路等の見守り 2. 地域のお祭り等の夜間巡回見守り
		5	防犯パトロール(嶺北支部)	2か月に1回、嶺北地域を防犯パトロール車で巡回	2か月に1回巡回を実施した。	特になし	2か月に1回、嶺北地域を防犯パトロール車で巡回
		5	地域見守り活動の実施(高知支部)	毎月市内各地で防犯パトロールを実施する。	4月・6月・8月・9月・10月・12月・1月・2月・3月に各地区で、警察にも協力いただき、防犯パトロールを実施した。		毎月市内各地で防犯パトロールを実施する。

事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度の取組予定

番号	団体等名称〔構成団体・人数〕	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組
				計 画	実 績(H26.4.1～H27.3.31)	課 題	
		1	地域見守り活動(児童見守り) (伊野支部)	学校近隣の登校時における児童の見守りを地元の警察署、学校、PTA、地域住民との連携により実施、地区ごとに作成した当番表に基づき、会員全員が参加して展開する。	8月を除く毎月第3木曜日、児童登校時間帯(AM7:00頃～8時頃)で4地区に分割した当番表により、2名組で近くの小学校通学路の横断歩道等で実施。	実施回数を多くすることも検討しましたが各会員の負担が大きくなると継続が難しくなる可能性があり、現在の状態を保ち継続を柱としています。	継続事業として本年度も同様に当番制で会員全員が取り組みます。
		5	地域防犯活動(年末防犯パトロール) (伊野支部)	年末、町内の量販店、商店街等の繁華街を巡回し、冬休み前の児童、生徒等へ呼びかけを行い、地域から犯罪を無くし、地域住民の生活の安心安全を守ろうの趣旨による実施。	年末防犯パトロールを実施、伊野、吾北本川、日高地区は12月22日、土佐市地区は24日に、伊野支部会館、土佐市防災センターに集合、それぞれ、商店街等の巡回を行った。(参加21名)本年度は青年部と合同で実施した。	山間部の地区は人口そのものが少なく、人通りも多くないことを考えれば、街部に集合し、実施する事になるが、近くで出来ればと思う。	継続事業として本年度も同様に事業として取り組みます。
		5	防犯パトロール (高吾北支部)	月1回 日を設定し 3班で交代	●越知地区 毎月第3金曜日 3班で交代 延28名 ●仁淀川地区(旧吾川)毎月25日 3班で交代 延59名	忙しくなり、実施できなくなった地区もある	平成26年度と同じ
		5	防犯パトロール (中村支部)	しまんと市民祭及び一條大祭で市内中心部を巡回	平成26年7月26日 しまんと市民祭 24名出席 平成26年11月7日 一條大祭 23名出席	参加者の数をもう少し多くする	平成26年度と同じく、しまんと市民祭及び一條大祭での防犯パトロール
		5	防犯パトロールの実施 (宿毛支部)	ヤイト川花火大会 防犯パトロール	7月の地元花火大会で会場と会場周辺を会員で防犯パトロールをした。	参加者の固定化と参加者数の伸び悩み	同花火大会にて同様の防犯パトロール
		5	防犯パトロールの実施 (宿毛支部)	市民祭すくも祭り 防犯パトロール	11月の地元市民祭で、会場と会場周辺を会員で防犯パトロールをした。	参加者の固定化と参加者数の伸び悩み	同市民祭にて同様のパトロール
		5	防犯パトロール ((一社)高知県建設業協会)	毎月1・15日協会職員及び近隣企業職員により高知市中心部を巡回パトロール	年間約50名が参加	特になし	平成26年度と同じ



事業者・団体等の平成26年度取組結果及び平成27年度取組予定

番号	団体等名称 [構成団体・人数]	重点項目	取組	平成26年度に行った取組			平成27年度に行う予定の取組	
				計 画	実 績(H26.4.1~H27.3.31)	課 題		
44	NPO法人 高知県防犯設備協会  [15団体、200名] [1個人]	1	児童の安全を守る活動	/			①登下校時の通学路安全活動としての旗振り誘導(月4回午前・午後) 朝倉小学校、朝倉第二小学校、朝倉中学校周辺	
			2 3 4				防犯パトロール	①朝倉地区防犯パトロール (月2回夕方1~2時間)
			2 3 4				防犯パトロール	①野市町みどり野地区子ども防犯パトロール (毎月第2土曜日夕方30分)
			5				防犯カメラの設置促進・啓発活動	①年間を通じ、県下各自治体、自治会商店街振興組合等に対して巡回・啓発活動を行う(県警と連携)

